

2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科		理学療法士学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名		病態と治療Ⅱ（消化器・内分泌・腎泌尿器）		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30（1） 時間(単位)
対 象 学 年		1年		学期及び曜時限	後期	教室名	301
担 当 教 員		飛田 博史(消化器) 野津 雅和(内分泌) 洲村 正裕(腎泌尿器) 他	実務経験と その関連資格	飛田:島根大学医学部附属病院 肝臓内科に医師として勤務 野津:島根大学医学部附属病院 内分泌代謝内科に医師として勤務 洲村:島根大学医学部附属病院 泌尿器科に医師として勤務			
《授業科目における学習内容》							
疾病の生じる因子、症状や時間の経過に伴う変化、そして治療としてどのように取り組むかを学ぶ。その中で理学療法士がどのように関わっていくかを考える基礎とする。							
《成績評価の方法と基準》							
出席、課題提出、小テスト、筆記試験で総合的に評価する。							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学[5]消化器 成人看護学[6]内分泌・代謝 成人看護学[8]腎泌尿器							
《授業外における学習方法》							
事前に指定テキストを読んでおく。							
《履修に当たっての留意点》							
授業中に口頭試問等行う。							
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	上部消化管の疾患、病態について説明できる。		テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。	
		各コマにおける授業予定	上部消化管の疾患について(学内:落合先生)				
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	胆嚢、膵臓の疾患について説明できる。		テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。	
		各コマにおける授業予定	胆嚢、膵臓の疾患について				
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	肝臓について説明できる。		テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。	
		各コマにおける授業予定	肝臓疾患について(非ウイルス性)				
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	肝疾患について説明できる。		テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。	
		各コマにおける授業予定	肝疾患について				
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	下部消化管の疾患、病態について説明できる。		テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。	
		各コマにおける授業予定	下部消化管の疾患について				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	内分泌・代謝疾患、基礎的知識について説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	内分泌・代謝疾患、基礎的知識(学内:落合先生)		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	甲状腺、副甲状腺、性腺疾患について説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	甲状腺、副甲状腺、性腺疾患		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	糖尿病の病態生理、治療について説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	糖尿病の病態生理、治療		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	代謝異常について説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	代謝異常		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	視床下部、下垂体疾患、副腎疾患について説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	視床下部、下垂体疾患、副腎疾患		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	腎臓の機能、腎不全についてについて説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	腎臓の機能、腎不全について(学内:加藤先生)		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	腎疾患について説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	腎疾患各論		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	腎尿路疾患について説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	腎尿路疾患		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	尿路腫瘍について説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	尿路腫瘍		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	腎・泌尿器の基礎知識について確認できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	国家試験問題解説		